

## 「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

令和2年7月15日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

### 記

#### 1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

#### 2 応募状況及び審査内容

##### (1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m <sup>3</sup> )		
59	和歌山	スギ・ヒノキ	2,500	1	
60	岡山	スギ	1,780	1	
61	岡山	スギ	1,010	0	
62	岡山	スギ	1,170	0	
63	岡山	ヒノキ	550	1	
64	三重	原料材N	820	1	
65	山口	原料材N	180	2	

##### (2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する10項目の取組内容(取組評価点)及び山元購入希望単価(価格点)等について、審査しました。

### 3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m <sup>3</sup> ) 原料材N・L(円/t)
59	奈良県桜井市大字戒重137番地 西垣林業株式会社 代表取締役 西垣 雅史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材生産と共に不安定な原木輸送といった分野に対し、年間を通しての仕事を提供、また原木と製品とで往復便が可能となり、広域での効率的な輸送が可能となる。これにより運送コスト削減と運送事業創出を両立させ国産材に安定した供給力を持たせることを可能とする。</li> <li>・国産材全体で合法性、地域性を重視した製品の開発・普及に取り組み国産材の付加価値を創出し需要を拡大していく。</li> <li>・大型工場へ国有林を安定的に供給することにより、国産材製品の安定生産に繋げ、外材製品に対する競争力を高める。原木、製品共に外材と比較したときの国産材の供給力の不安定さをシステム販売を通じて改善し、木材需要の国産材比率を高めることを進める。また、国有林材を公共に使用する製品に積極的に活用することで国有林と合わせ民有林普及、山元還元の仕事みづくりを押し進めて行く。</li> </ul>	平均単価 スギ 5,030円 ヒノキ 7,500円
60	岡山県真庭市富尾1番地 真庭木材市売株式会社 代表取締役 山下 薫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場への出材を安定供給するため素材業者との関係を密にすることはもちろんのこと自社での山林購入も拡大していく。CW法やCOC認証も取得しており今後、合法材、認証材をより多く供給し、また並材の販売方法についてはスパンを決めて量と価格を安定的に供給していきたい。製材所への便宜を図るためリングバーカーの導入を考えている。</li> <li>・製材所と情報交換を密にし、今需要の高い造材方法や適切な量の確保等付加価値を高めたりコスト削減を図りながら供給していきたい。</li> </ul>	平均単価 スギ 5,300円
63	岡山県真庭市富尾1番地 真庭木材市売株式会社 代表取締役 山下 薫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場への出材を安定供給するため素材業者との関係を密にすることはもちろんのこと自社での山林購入も拡大していく。CW法やCOC認証も取得しており今後、合法材、認証材をより多く供給し、また並材の販売方法についてはスパンを決めて量と価格を安定的に供給していきたい。製材所への便宜を図るためリングバーカーの導入を考えている。</li> <li>・製材所と情報交換を密にし、今需要の高い造材方法や適切な量の確保等付加価値を高めたりコスト削減を図りながら供給していきたい。</li> </ul>	平均単価 ヒノキ 9,400円
64	奈良県桜井市大字戒重137番地 西垣林業株式会社 代表取締役 西垣 雅史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材生産と共に不安定な原木輸送といった分野に対し、年間を通しての仕事を提供、また原木と製品とで往復便が可能となり、広域での効率的な輸送が可能となる。これにより運送コスト削減と運送事業創出を両立させ国産材に安定した供給力を持たせることを可能とする。</li> <li>・国産材全体で合法性、地域性を重視した製品の開発・普及に取り組み国産材の付加価値を創出し需要を拡大していく。</li> <li>・大型工場へ国有林を安定的に供給することにより、国産材製品の安定生産に繋げ、外材製品に対する競争力を高める。原木、製品共に外材と比較したときの国産材の供給力の不安定さをシステム販売を通じて改善し、木材需要の国産材比率を高めることを進める。また、国有林材を公共に使用する製品に積極的に活用することで国有林と合わせ民有林普及、山元還元の仕事みづくりを押し進めて行く。</li> </ul>	平均単価 原料材N 3,200円 原料材L 4,300円
65	島根県益田市高津7丁目6番10号 安野産業株式会社 代表取締役 安野 伸路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在チップ工場老朽化に伴い来年度チップ工場の全面的な更新を計画し、併せて製材工場の一部台車を大径材が扱えるよう大型化する予定。</li> <li>・工場更新に伴い、バイオマスチップの増産をする。来年度12月中国電力三隅発電所が再稼働し、翌年4月津和野町に新規にバイオマス発電所が稼働予定、今年度は造成工場と聞いている。両施設に木質バイオマスチップを納入予定。</li> </ul>	平均単価 原料材N 4,000円 原料材L 4,400円